

吉沢地区コミュニティプラン

みんな
で築
こう
明
る
い
ま
ち
吉
沢

第33回 よしざわ祭り

吉沢小学校 金管バンド部

茨城バルナツス
ウインドオーケストラ

平成27年に作成した
「吉沢地区コミュニティプラン」の見直しを行い、
新たなコミュニティプラン
として5つの大きな柱に
まとめました。

元気で
明るい

安心
安全

ささえあ
う生きが
いのあ
る

環 境
美 化
を
進 め
る

郷土を
愛する

1. 元気で明るいまちづくり

市内の地域の祭りでは最大級のよしざわ祭りをはじめ、各種イベントを通して元気で明るいまちづくりを目指します。

- 1) よしざわ祭りの開催
- 2) 市民運動会の開催
- 3) 歩く会の開催
- 4) ソフトボール大会の開催
- 5) ソフトバレーボール大会の開催
- 6) ゴルフ大会の開催
- 7) 三世代交流会の開催



2. 安心・安全なまちづくり

日頃から防災・防犯意識を高め、地域で支え合うことで、安心・安全なまちづくりを目指します。

- 1) 防災訓練の開催
- 2) 防犯灯の増設とLED化促進
- 3) 登下校時の見守り
- 4) 防犯パトロールの実施



4. 環境美化を進めるまちづくり

地域の環境美化に取り組み、自分たちの住むまちをきれいで気持ちよく過ごせるようにします。

- 1) クリーン作戦の開催
- 2) 花いっぱい運動の推進
- 3) 各町内会の除草作業や清掃作業



3. ささえあう、生きがいのあるまちづくり

地域で安心して子育てができる環境を整え、高齢者を支え合いながら生きがいを育むまちづくりを目指します。

- 1) 福寿のつどいの開催
- 2) 一人暮らし高齢者食事会の開催
- 3) 子育て広場の開設
- 4) 郷土かるた大会の開催
- 5) 町内会・子ども会への加入促進及び活動の活性化



5. 郷土を愛するまちづくり

郷土を愛する気持ちを共有し、学びと交流を通じて、次世代へ魅力ある地域を継承します。

吉沢地区は、旧吉田村と旧酒門村の一部からなっております。戦前は、当地区南部に「陸軍航空通信学校」があり、終戦までに少年飛行兵や幹部候補生など通信志願者数千名の隊員が訓練を受け、全国の航空基地や戦線へと飛び立ちました。戦後、学校跡地は開拓事業により豊かな農地へと変貌をとげ、さらに現在は、時代の流れに伴い都市化が進んでいます。当地区は、昭和59年4月吉沢小学校の開設と同時に、吉田地区から分離し、吉沢地区となり本年(令和8年)で41年となります。



吉沢地区マップ



人口及び世帯数の推移

吉沢地区は、水戸市の東部に位置し、茨城県庁や関連機関も近いことから、住宅開発が進み、若い世代の転入により人口が増加している地域です。

交通の利便性もよく、国道6号線や50号線の大きな幹線道路に面し、特に大きな災害もなく住みやすい環境です。

新しい住民が増えることで、地域に活気生まれ、さらなる発展が期待されます。

年度	世帯数	人口
昭和 60 年	2,036	6,688
平成 7 年	2,813	7,716
平成 17 年	3,304	8,641
平成 27 年	4,357	10,415
令和 7 年	5,446	12,389

制作：吉沢地区自治連合会

発行：令和8年3月